令和4年度 グループホームふじみ野かがやき事業計画(案)

はじめに

グループホームふじみ野かがやき、グループホームはばたきは基本方針に基づき、安心して過ごせるよう利用者自身が暮らし方を決めていけるグループホームづくりを目指していきます。引き続き、新型コロナウィルス等感染予防の徹底と入居者の不安を緩和できる機会を図っていきます。

基本方針

- (1) 利用者の人格と個性、プライバシーを尊重していきます。
- (2)利用者が豊かな生活を営めるよう、希望·要望などを基に個別支援計画を策定し、 計画に沿った支援を図っていきます。
- (3) 社会参加など積極的に推進し、地域住民との信頼関係を構築していきます
- (4) 短期や体験での利用を積極的に推進していきます。
- (5) 支援スタッフ間で支援内容の共通認識をもつよう努めていきます。

1 支援の充実を図ります

グループホームの生活が安心・安全で豊かな暮らしとなることを目的として生活の支援を実施します

(1) 生活支援

- ア 食事の提供を行ないます。
 - (ア) 利用者の希望や嗜好を考慮した食事を提供していきます。
- イ 衛生管理に努めていきます
 - (ア) 衛生的観点から毎日入浴することを推進していきます
 - (イ) 衣類の洗濯ができるよう支援していきます。
 - (ウ)清潔な空間で生活できるよう必要に応じ、部屋の清掃や整理を支援してきます。
- ウ 日中活動が円滑にできるよう推進していきます。
 - (ア) 就労継続支援 B 型等の他のサービスを利用する場合等にサービス提供事業者と連絡・調整を行ない、日中活動が円滑になるように努めていきます。
- エ 夜間支援を行ないます。
 - (ア) 充分な睡眠ができるよう環境を整え、事故等が発生しないよう見守りを行ないます。
- オー健康状態を把握することに努めていきます。
 - (ア) 服薬状況を把握、または支援をしていきます。
 - (イ) 月2回の看護師の定期訪問を実施していきます。
 - (ウ) 体調不良など通院が必要な場合、近隣医療機関への付き添いを行ないます。

- (エ) 新型コロナウィルスやインフルエンザ等の感染予防・防止対策など健康管理に 努めます
- カ 金銭管理を支援していきます。
 - (ア) 工賃等の収入に合わせた、余暇費等の支出管理の支援を行ないます。
- キ 相談支援をしていきます。
 - (ア) 悩みや困ったことなどがあれば個別で話を聞く支援を行ないます。

2 余暇活動支援

- ア 新型コロナウィルス等の動向を考慮し休日や余暇時間には個々のニーズに沿った活動を推進していきます。
 - (ア) 近隣の店舗への買い物支援を行ないます。
 - (イ) 支援スタッフと遠出ができる取組を検討していきます。
 - (ウ) 外食ができるよう支援スタッフを配置していくことを検討していきます。
 - (エ)他のサービス利用の調整や情報の提供など余暇支援のあり方を構築していきます。

3 適切な運営管理を図ります

- ア 関係法令による消防訓練及び建築物建築設備等検査・点検、情報保護について適切な 対応を図ります。
- イ 虐待防止責任者を配置し、利用者虐待の防止に努めるとともに、苦情解決体制につい て周知を図り、利用者の権利擁護に努めていきます。
- ウ 定期的に支援スタッフ会議を開催し支援の方向性を統一するよう努めてきます。
- エ 希望や要望を聞く場として定期的に話し合う機会を設けていきます。

4 短期利用を実施します

ア ふじみ野かがやきでは家族ニーズや緊急時の受け入れ、また、体験利用のニーズを合わせ、短期利用を実施します。

5 地域との連携を図ります

- ア 地域の関係団体との関係を構築していき、障がい者の活動や理解を深めていきます。
- イ 町内の自治会活動に積極的に参加します。
- ウ 家族向けに入居者の生活を伝えるための手段として「たより」を発行していきます。

事業実施計画 (令和4年4月1日から令和5年3月31日)

月	施設行事	地域・その他
4		
5		
6	健康診断	
7		グループホーム交流会
8	避難訓練	
9		
1 0		
1 1		
1 2		
1		グループホーム交流会
2	健康診断	
3	避難訓練	

※土・日・祝日には、利用者の希望に応じて外出を実施します。